

第46期 決算説明会

2016年8月 - 2017年7月

 総合商研株式会社

(証券コード : 7850)

2017年9月22日

目次

第 4 6 期 決算概要（連結）

第 4 7 期 業績予想（連結）

参考資料

第46期 決算概要（連結）

2016年8月 - 2017年7月

第46期 連結業績

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益
いずれも期首予想を上回る

(単位：百万円)	第45期	第46期	前期差	期首計画*
売上高	16,376	16,632	255	16,500 (16,630)
営業利益	86	282	196	130 (280)
経常利益	113	352	238	150 (350)
親会社株主に帰属する 当期純利益	91	204	113	100 (200)

* 2017年9月7日に連結業績予想数値の修正を発表（括弧内）

商業印刷分野

販売商材や製造経費の見直しにより、収益性改善・競争力強化
大手民間企業や地方自治体の大型案件の受注に成功

札幌市の広報誌『広報さっぽろ』を一貫受注



レイアウト（表紙・特集・連載） 14P
全市共通本文 22P
各区版（全10区） 8P

A区分（中央区・北版・西版）約40万部
※ B区分、C区分は別業者

A区分、B区分（全10区） 約39万部



* いずれも一般競争入札による。制作・印刷は2018年4月号まで、配布は2018年5月号まで

地方創生関連分野

首都圏において北海道PRイベントの企画・運営を実施
千葉県で『千葉県応援マガジンJP12』を発刊

首都圏において、当社独自企画・編集による自社媒体を発刊開始



創刊号
発行年月 2016年10月
発行部数 3万部
特集地域 木更津市



第2号
発行年月 2017年7月
発行部数 3万部
特集地域 北総四市
(佐倉 成田 香取 銚子)

特集
木更津
一町一珍



特集
北総四市
佐倉 成田 香取 銚子

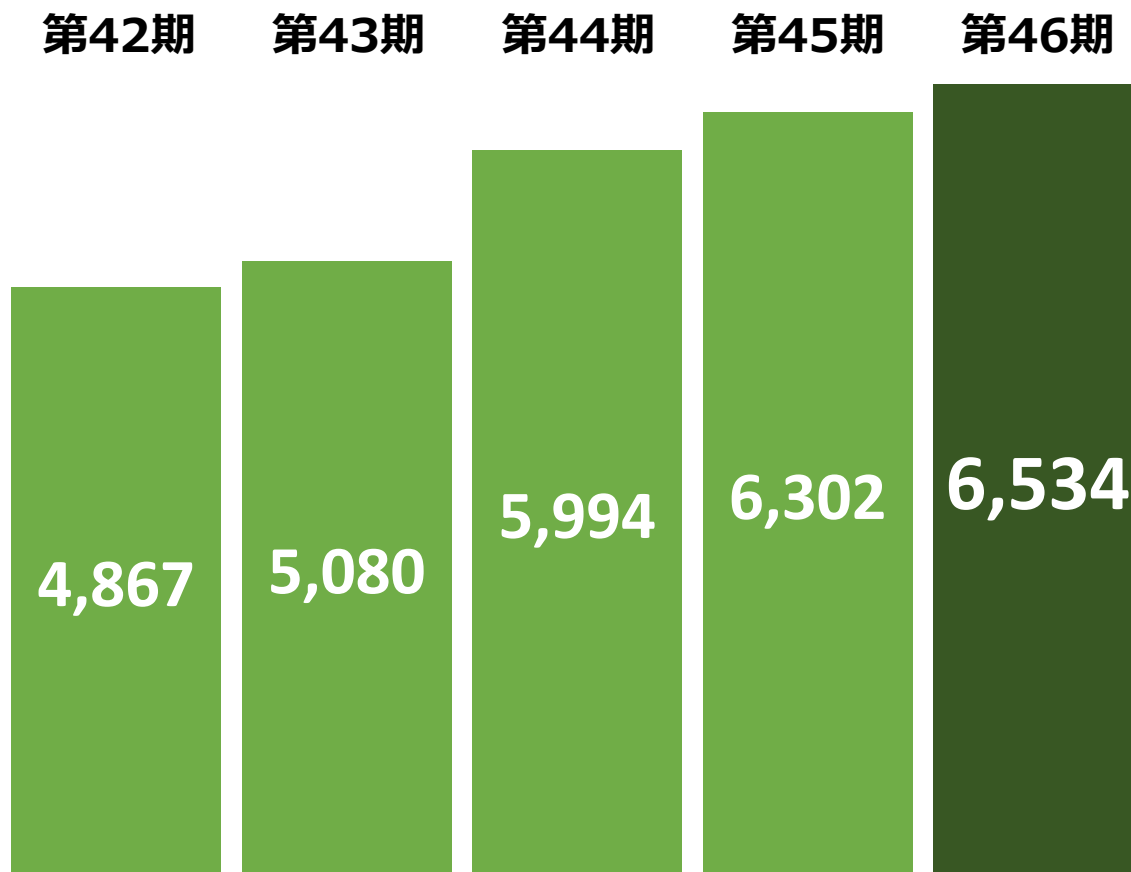


『JP12』第3号及びエリア拡大に向けて、現在準備中

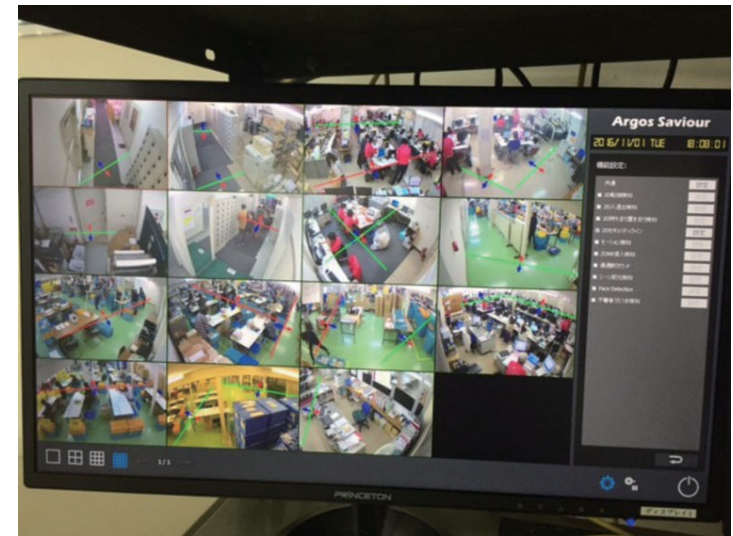
年賀状印刷分野

生産性向上やセキュリティ強化のための積極的な設備投資
パック年賀状・名入れ年賀状ともに順調に受注拡大

年賀状印刷の業績の推移（単位：百万円）



すべての年賀工場に
顔認証機能付き防犯
カメラシステムを導入



連結子会社

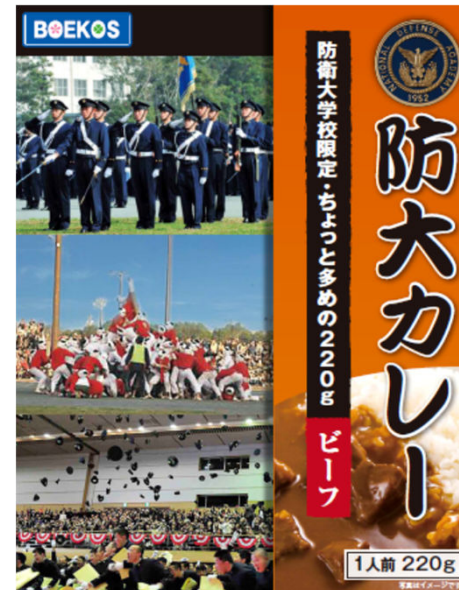
味香り戦略研究所の内製化進捗により、収益構造改善
『鹿児島ハイボール』等物販事業が好調に推移

首都圏において、当社独自企画・編集による自社媒体を発刊開始



鹿児島ハイボール
2015年6月販売

全国のコンビニ、スーパー、
ネット通販等で取扱中



防大カレー
2016年11月販売

防衛大学校（神奈
川県横須賀市）
大学売店で取扱中

味覚センサーを活用し、話題性のある商品開発を推進

第47期 業績予想（連結）

2017年8月 - 2018年7月

第47期 業績予想

(単位：百万円)

第46期

第47期

売上高

16,632

17,000

営業利益

282

300

経常利益

352

350

親会社株主に帰属する
当期純利益

204

200

第47期の主な施策

売上増強と収益力の向上

組織力の強化と人材育成

グループとしての総合力の強化

同業種・異業種間での協業

売上増強と収益力の向上

既存大口顧客深耕、新商材を切り口とした新規営業開拓推進
人材不足要因のコスト増に備え、製造経費見直しと業務効率改善

2017年9月、札幌工場に最新鋭オフセット輪転印刷機を導入



生産効率と品質向上を
目的として新規導入

**KOMORI
SYSTEM38S**

A横全判両面オフセット輪転機

組織力の強化と人材育成

全社員を対象とする研修プログラムを開始
専門人材確保のため、積極的な採用活動を実施

更なる成長を目指す
人材育成・採用活動

各分野ごとの社内研修実施
営業・制作・生産・管理・
サイン・IT・中間管理職

成長促進
プログラム

選抜した社員に対し、
経営幹部の育成を目的
とした研修実施

次世代幹部
候補育成

専門人材
積極採用

新規事業開発や組織の
中核的役割を担う人材
確保に向けた採用活動

グループとしての総合力の強化

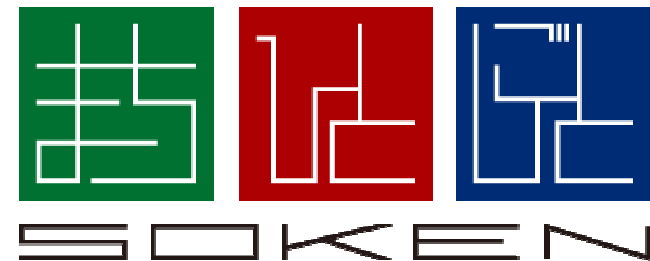
グループシナジーを発揮するため
関連子会社の経営資源を有効活用した営業活動を推進

グリーンストーリープラス



2017年6月に株式を取得し子会社化
北海道十勝地方の食材など地元産品の
ブランディングや販路開拓支援機能の
開発で連携して地方創生事業を強化

まち・ひと・しごと総研



2015年3月設立の子会社
人員体制を変更、地方創生事業の推進
などのグループ各社の企画を支援
グループの総合的な提案力を高める

同業種・異業種間での協業

同業種・・・新規事業やエリア開拓を目的として協調路線
異業種・・・既存事業の技術革新、省力化、新規商材開発

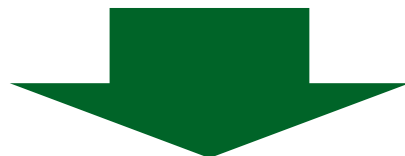
障がい者
自立推進機構



パラリンアートは、
「内閣官房 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局」
が管理する「beyond2020 プログラム」の認証事業です。

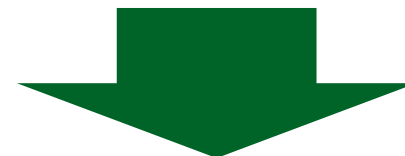
パラリンアート
プラチナパートナー

東北新社グループ
ナショナル物産



映像変換・長期保管
バリューアーカイブ

中広

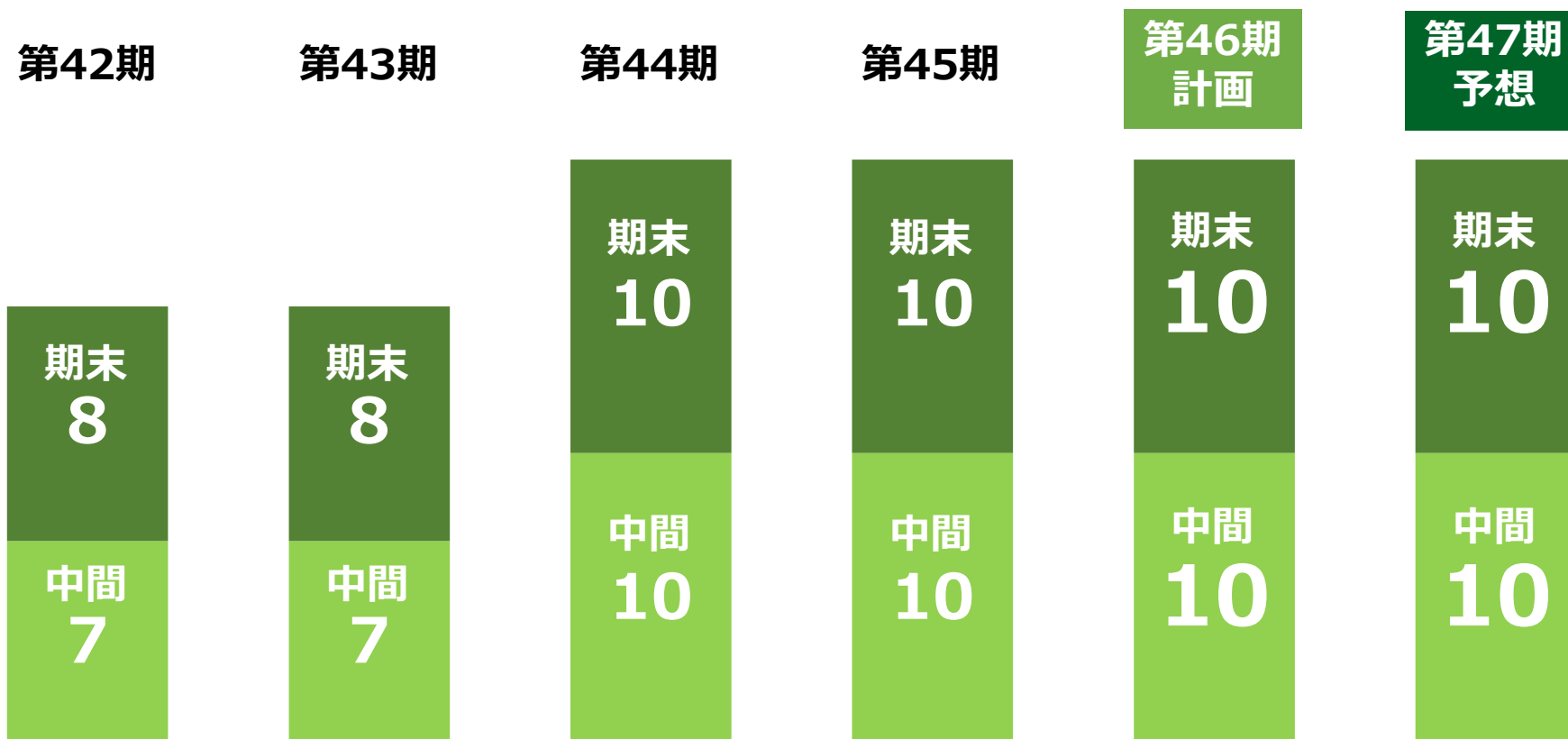


地域生活情報誌
包括連携協定

株主還元

企業体質の強化と今後の事業展開に備えた内部留保を勘案しながら
安定的な配当を継続維持

配当金の業績の推移と今期予想（単位：円）



参考資料

第46期 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）	第45期	第46期	前期差
流動資産	3,989	3,879	△109
固定資産	4,604	4,458	△145
繰延資産	4	9	4
資産合計	8,597	8,347	△250
流動負債	2,866	2,349	△516
固定負債	3,692	3,788	△95
負債合計	6,559	6,137	△421
株主資本	1,848	1,993	144
その他の包括利益累計額	189	211	22
非支配株主持分	—	4	4
純資産合計	2,038	2,209	171

* 百万円未満切捨て

第46期 損益計算書（連結）

（単位：百万円）	第45期	第46期	前期差
売上高	16,376	16,632	255
売上総利益	4,324	4,392	67
営業利益	86	282	196
営業外収益	116	116	△0
営業外費用	89	47	△42
経常利益	113	352	238
特別利益	95	2	△92
特別損失	65	65	0
法人税、住民税及び事業税	76	65	△10
法人税等調整額	△19	14	34
当期純利益	87	209	121
親会社株主に帰属する当期純利益	91	204	113

* 百万円未満切捨て

第46期 キャッシュフロー計算書（連結）

（単位：百万円）	第45期	第46期	前期差
現金及び現金同等物の期首残高	1,272	1,373	101
営業活動によるキャッシュ・フロー	386	521	134
投資活動によるキャッシュ・フロー	△572	△425	146
財務活動によるキャッシュ・フロー	286	△63	△349
現金及び現金同等物の期末残高	1,373	1,406	33

* 百万円未満切捨て



（免責事項）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。